

2.5 東京農工大学学術機関リポジトリ

2.5.1 概要

図書館トップページ→「資料を探す」→[機関リポジトリ](#)

東京農工大学学術機関リポジトリとは、本学の教育研究活動で作成された学術研究成果を収集・蓄積・保存し、インターネットを通じて発信・公開するシステムのことです。

主に、2013年4月1日以降に本学にて学位を授与された方の博士論文および要旨を収録・公開しています(一部、博士論文の全文に代えて内容の要約を公開しています)。

2013年3月31日以前に学位を授与された方の博士論文は、登録の許可が得られたものだけを収録しています。収録されていない場合、各地区図書館に冊子体を所蔵しています。

2.5.2 東京農工大学学術機関リポジトリ検索の流れ

(1) 検索画面

キーワードから全文検索できます。詳細検索からはタイトル・著者名・学位授与年月日などから検索できます。

図 2-11 検索画面

(2) 検索結果

検索結果から、本文や要旨、結果の要旨等を PDF ファイルで利用できます。

検索結果 1 - 20 of 94 items

チェックしたアイテムをExport 実行 表示順 タイトル (昇順) 表示数 20

[5-アミノレブリン酸の植物生理活性とその応用に関する研究](#)

Physiological effects of 5-aminolevulinic acid in plants and its application in agricultural production, 堀田, 康司, Hotta, Yasushi, 連合農学研究科, 東京農工大学, Tokyo University of Agriculture and Technology, 博士 (農学), 東京農工大学, 1998-09-11, 12605乙博農第100号, [本文](#)

[Bacillus thuringiensis殺虫性タンパク質に対する昆虫の感受性を決定する因子に関する研究](#)

Study on susceptibility determinants of insects for Bacillus thuringiensis insecticidal proteins, 遠藤, 悠, Endo, Haruka, 生物システム応用科学府 生物システム応用科学専攻, 東京農工大学, Tokyo University of Agriculture and Technology, 博士 (農学), 東京農工大学, 2017-03-24, 12605甲博生第317号, [要旨](#), [結果の要旨](#), [本文の要約](#)

[Cry1A殺虫毒素によって誘導される2種類の細胞死の機構とその役割の解析](#)

Mechanisms and roles of two types of cell death induced by Cry1A insecticidal toxin, 田中, 詩穂, Tanaka, Shiho, 生物システム応用科学府 生物システム応用科学専攻, 東京農工大学, Tokyo University of Agriculture and Technology, 博士 (農学), 東京農工大学, 2014-03-25, 12605甲博生第250号 [本文](#), [要旨](#), [結果の要旨](#)

本文・要旨・結果の要旨を PDF ファイルで利用可

図 2-12 検索結果

(3) 検索結果詳細画面

Permalink: <http://hdl.handle.net/10636/389>

[利用統計を見る](#)

OAI-PMH BIBTeX OWL SWRC WEKO EXPORT PRINT

アイテムタイプ	学位論文 / Thesis or Dissertation
言語	日本語
タイトル(別言語)	Mechanisms and roles of two types of cell death induced by Cry1A insecticidal toxin
タイトルのヨミ	Cry1A サッチェウ ドクソ ニヨツテ ユウドウ サレル ニシュルイ ノ サイボウシ ノ キコウトソノ ヤクワリ ノ カイセキ
著者名	田中, 詩穂
著者名のヨミ	タナカ, シホ
著者名(別言語)	Tanaka, Shiho
所属	生物システム応用科学府 生物システム応用科学専攻
公開者・出版者	東京農工大学
公開者・出版者(別言語)	Tokyo University of Agriculture and Technology
学位名	博士 (農学)
学位授与機関	東京農工大学
学位授与年月日	2014-03-25
学位授与番号	12605甲博生第250号
著者版フラグ	ETD
ファイル	本文 要旨 結果の要旨

博士論文の識別子引用の際は、この URL を明記してください

ETD: 本文の全文ファイル利用可
NONE: 本文の全文ファイル利用不可
→本文の利用は図書館カウンターへ

図 2-13 検索結果詳細画面